

露・サハ共和国から
医師2人が来日

AMD A仲介で研修

ロシア連邦サハ共和国
(旧ソ連ヤクート自治共和
国)の医師2人が、岡山で
最新医療を学ぶため、UN
DP (国連開発計画)の基
金で来日。9日、仲介役を
務めたAMD Aの岡山市の
本部で会見し、「最新の技
術を学び国の医療に役立て
たい」と抱負を語った。

首都ヤクーツクの市民病
院で働く麻酔科のシリアコ
ブ・セルゲイ・ビクトロビ



ツチさん(35) 写真左と
産婦人科のマカロバ・ナタ
リア・ニコラエブナさん
(33) 同中央。それぞれ
今月末まで国立岡山病院と
岡山済生会総合病院で、妊
娠・出産など周産期医療と
麻酔について学ぶ。